



「市民が主役」のまちづくり

発行 筑後市
発行日 平成14年10月1日
TEL 0942-53-4111 FAX 0942-52-5928
ホームページアドレス <http://www.city.chikugo.fukuoka.jp>
メールアドレス info@city.chikugo.fukuoka.jp

平成 14 年 広報

PUBLIC RELATIONS

10月号
OCTOBER
No.583

ちくご

CHIKUGO



秋の夜長はダンス三昧^{さんまい}

「第33回ちくご祭」のクライマックス「市民総踊り」。
アレンジ版「筑後音頭」の軽快なリズムに合わせ、子
どもから大人までダンスを満喫しました。

(内容は14ページに紹介)

……………今月のうた

- ・招福^{しょうふく}の鈴の音涼し天満宮
藤島千代子さん(筑後俳句会)
- ・流れより田に引く水を加減せし
三枚の板畦^{あぜ}にかわけり
古賀弓子さん(筑後短歌会)

※季節の俳句や短歌を募集しています。
住所・氏名を添えて企画広報係へ



コスモス
(北牟田地区)

●今月のおもな内容●

特集・健康日本21

みんなでつくろう健康なまち、筑後

…P 2～P 5

声のゆくえは …P 6～P 7

9月市議会(定例会) …P 6～P 7

いま同和教育は …P 8

いきいきエコ通信 …P 9

散歩道(みなさんのページ)…P10～P11

サザンクス筑後 …P12～P13

まちの話題 …P14～P15

保健・衛生 …P16～P17

お知らせ …P18～P20

図書室だより …P21

この人にズームイン …P22

みんなであつくりろう

健康なまち、筑後

一人ひとりが健康で生き生きとした暮らしを営むため、国や各自治体で今「21世紀における国民健康づくり運動」『広報ちくご』では、個人の健康づくりを社会全体が支援していこうとするこの運動について特集します。

(健康日本21)が始まっています。



写真(上)はトレーナーとじゃんけんをする参加者の皆さん

高齢者の人口と割合は過去最高

日本は今、かつてない勢いで社会の高齢化が進んでいます。生活水準の向上や医療技術の進歩などによって、日本人の平均寿命は、男性が78・07歳、女性が84・93歳と過去最高を記録。世界一の長寿国となっています。一方で、厚生労働省が発表した平成14年9月15日現在における65歳以上の人口(推計)は2,362万人。総人口に占める割合は18・5割と、1年前と比べると人口が78万人増加、割

合が0・5割上昇し、人口・割合ともにこちらも過去最高となりました。また、75歳以上の人口が1,003万人と初めて1,000万人を超え、総人口に占める割合は7・9割まで上昇しています。国立社会保障・人口問題研究所の推計(平成14年1月)によれば、65歳以上の人口は今後も増加傾向が続き、平成26年には3,199万人(25・3割)と、4人に1人が65歳以上になると予想されています。このような急激な社会の高齢化は、社会全体にさまざまな影響を与えるのではないかと懸念されています。とりわけがんや心臓病、





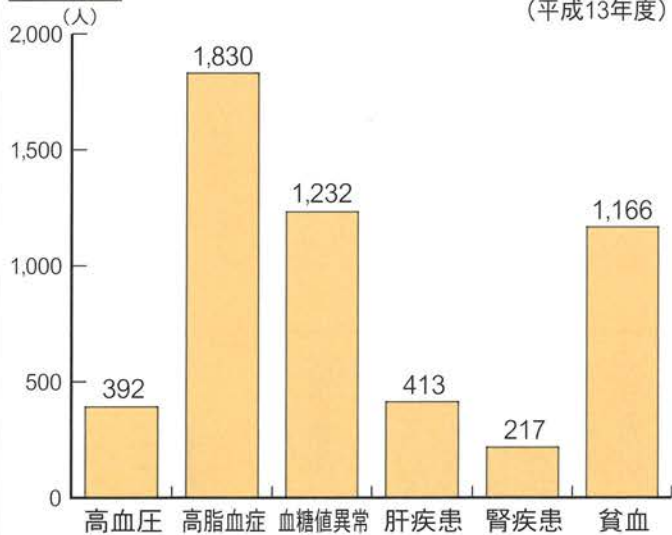
▲健康づくりは自分を知ることから。自分の歩き方をチェックしました



▲足腰ピンシャン塾では楽しいトレーニングがいっぱい。

資料1 市の基本健診疾患別異常者数

(平成13年度)



	異常なし	要指導者	要医療者
基本健康診断	1,455	2,028	1,752

脳卒中など、生活習慣病患者の増加は、医療費の増大を招くなど深刻な社会問題となっています。平成13年度市が行った基本健診の結果(資料1)でも、もつとも多くみられた症状は高脂血症でした。また市の過去3年間の死亡原因(資料2)のトップがいずれもがんになるなど「生活習慣病」の影響が顕著に表れてきています。一人ひとりが「生活習慣病」の予防を心がけ、健康であり続けることは、21世紀の最も重要な課題の一つだと言えます。

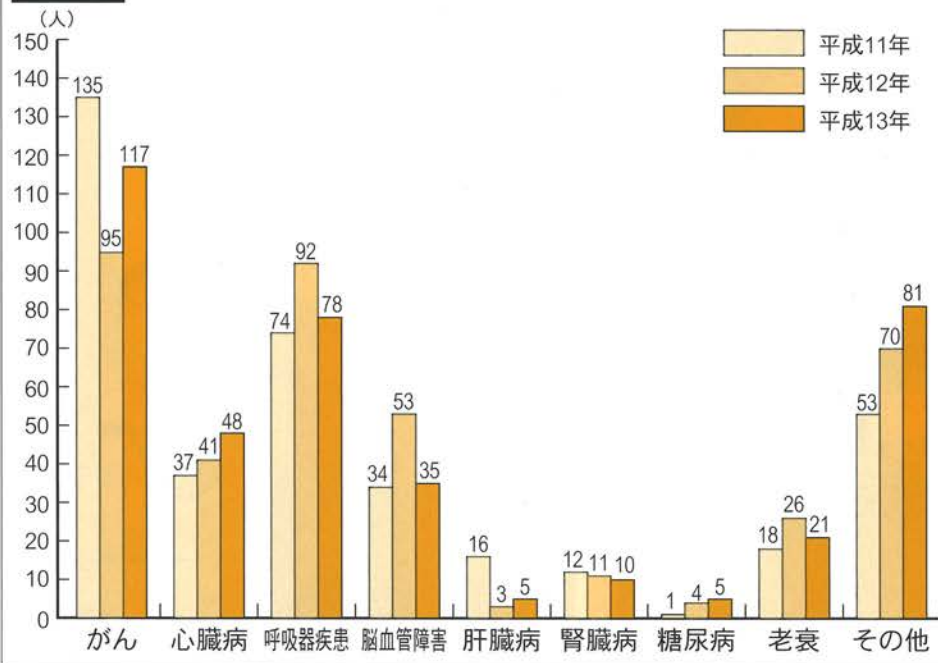
健康づくり支援
足腰ピンシャン塾

一人ひとりが健康についての意識を高め、楽しく健康づくりに取り組んでもらおうと、市ではさまざまな健康づくり事業を行っています。

その中の一つ「足腰ピンシャン塾」は、ウォーキングや簡単な筋力トレーニングの方法をアドバイスすることで、高齢者の足や腰の機能を高め、転倒による骨折や「寝たきり」の状態になることを防いでもらおうと、8月19日にスタートしました。来年3月まで21回に分けて、担当のトレーナーや管理栄養士が参加者一人ひとりに合った健康づくりをアドバイスする、この「足腰ピンシャン塾」には、70歳から84歳まで、25人の参加者が集まりました。参加者のほとんどがこの機会に健康づくりに取り組もうという、やる気に満ちた人ばかり。全員が同じ目的をもって参加していることもあり、会場からは楽しそうな笑い声が絶えません。

体力測定や食生活の改善講習などがあつた、9月9日の「足腰ピンシャン塾」も、そんなリラック

資料2 市の過去3年間における死亡原因



スした雰囲気の中でありました。「健康づくりは、現在の健康状態を知ることから」というトレーナーの指導のもと、まずは自分の歩き方のチェックから始まりました。10歳の距離を普通の速さと、全力の速さで歩き、歩数や歩幅、タイムなどを計ります。トレーナーが

一人ひとりに「いいですね」「すごい」などと声をかける中を、笑顔で歩く参加者たち。測定後の結果は一人ひとりに知らされ、参加者たちは、互いに結果表を見せ合いながら、楽しそうに話していました。12月には、再び健康測定を行い、今後それぞれが取り組んだ

健康づくりの成果が、どのくらい表れたのかを確かめることになっています。

また脂肪を減らす食事の取り方の講義では、ケーキやお菓子、インスタントラーメンなど、私たちがふだんよく口にする食品を例に上げながら、具体的なカロリー数とそのカロリーを消費するために必要な運動時間数などを参加者たちに示しました。「足や腰の機能を強くすることも大事だけれど、脂肪を減らし体の負担を少なくすることも大切です」と語るトレーナーのアドバイスに、参加者たちはため息交じりにうなずいていました。

このように「足腰ピンシヤン塾」では、参加者一人ひとりが無理をせず楽しく、継続的に健康づくりに取り組めるように、毎週1回いろんな角度からアドバイスをを行っています。もちろん健康づくりは、家庭での一人ひとりの取り組みにかかっていますが、参加者全員で楽しく交流しながら取り組むことで、より深い達成感や充実感を味わうことができます。市では、より多くの人たちが健康づくりに取り組んでいけるように、これからも取り組みやすい環境づくりに努めていきます。

足腰ピンシヤン塾、参加者の声

井口千賀さん(二本松)

ここ1、2年足腰が急に弱っている気がしていたので参加しました。みんな旅行に行つた時など、時々人についていくのがきついたり感じたり、日ごろ歩いている距離でもつらく感じたりする事があります。まだ人並みに元気でいたいし、やりたいこともいっぱいあります。また、いつまでも主人の面倒をみていたいとも思っています。今年始まった足腰ピンシヤン塾は、いろんな人と話しながら楽しくできるところがいいですね。家に帰っても体がすっきりした感じで喜んでいきます。自分一人だと、ここまでいいかと、すぐ怠けてしまうので、こういった形でアドバイスを受けながら健康づくりに取り組めるのはとてもいいことだと思えます。



▲井口千賀さん(右)



健康づくり

あなたの力を

市では「健康日本21」地方計画の策定にあたり、健康づくりについてのさまざまな意見を市に提案してくれる「計画検討委員会」の一般委員を募集します。

【募集人数】2人

【対象】市内に住む健康づくりに関心のある人

【任期】11月(予定)から平成15年度の計画検討終了まで

【会議】月に1回程度

【報酬】会議1回につき4,500円

【申込み・問合せ】写真を貼った履歴書に「健康づくりについて」をテーマにした作文(400字詰め原稿用紙2、3枚程度)を添えて、10月25日(金)まで(消印有効)に健康課保健衛生係(〒833-8601〈住所不要〉 ☎4115)へ

※応募多数の場合は、作文で選考します

健康日本21運動

健康のとらえ方は、個人差があり、時代によっても変化しています。最近、たとえ病気や障害があっても、前向きに意欲を持って生きる事が健康であり、逆に病気をしているくても、不安や沈んだ状態で日々を送る生き方をしていけば、もはや健康ではないという考え方が強まってきています。そんな中、これまで個人個人が主体的に取り組んできた健康づくり

についても、社会全体で支援していこう(資料3)とする運動が始まりました。その運動は「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)と呼ばれ、健康に関連するすべての機関・団体に国が呼びかけ、健康づくり運動を総合的・効果的に推進していこうとするものです。国は、平成22年度までに達成すべき健康づくりの目標設定と、その実現のための取り組みを始めています。この運動を受け、市でも平成15年度にかけて「健康なまちづくり」を実現するための「健康日本21」地方計画を策定し

についで、社会全体で支援していこう(資料3)とする運動が始まりました。その運動は「21世紀における国民健康づくり運動」(健康日本21)と呼ばれ、健康に関連するすべての機関・団体に国が呼びかけ、健康づくり運動を総合的・効果的に推進していこうとするものです。国は、平成22年度までに達成すべき健康づくりの目標設定と、その実現のための取り組みを始めています。この運動を受け、市でも平成15年度にかけて「健康なまちづくり」を実現するための「健康日本21」地方計画を策定し

資料3 地域で支える健康づくりイメージ図

今まで



これから



地域で支える健康づくり

ていきます。計画の策定にあたり、まず皆さんの健康に対する意識や現在の取り組み状況、健康づくりに求めるものなど、健康についてのアンケート調査を行う予定です。皆さんのご協力をお願いします。

本来健康づくりとは、一人ひとりが生き生きと生きるための一つの手段であると言えます。健康づくりに一生懸命取り組むことが人生の最終目標ではありませんし、健康づくりの主役は行政ではなく、あくまで皆さん自身です。今後市では、皆さん一人ひとりの健康づくりを支援するため新しく策定する「健康日本21」地方計画をベースに、家庭や地域、学校、職場などが一体となって健康づくりに取り組んでいけるような環境づくり、活動支援に力を注いでいきます。そして一人ひとりの健康づくりの取り組みが、市全体に広がり「健康なまち、筑後」となってほしいと考えています。

◆問合せ

健康課保健衛生係 ☎4115

5)へ

院やサザンクス筑後への道を尋ねる人が、毎日のように自宅を訪れます。市内、特に中心部にもつと案内サイン表示を増やしてもらえないでしょうか。

答

ご迷惑をおかけして申し訳ありません。サザンクス

筑後では現在、羽犬塚駅を利用する歩行者用に8カ所、車を利用する人のために15カ所の案内サインを市内各所に設けています。また、15カ所のサインのうち3カ所は、市立病院のサインと合わせたものになっています。サザンクス筑後のサイン表示は、観客による一時的な交通渋滞を防ぐため、市の中心部をできるだけ通さないような案内方法をとっています。また看板のはらんを防ぐため、少数で効果的な配置を心がけてつくりました。

サイン表示は、経費も高くデザインも重要視されるため、各公共施設が思い思いのデザインで個別に整備していくよりも、市内の公共施設や地区名などが入ったものを統一的に整備していくべきで

はないかと、現在市では考えています。市をアピールするようなデザインのものを、今後総合的に検討していきますので、どうぞご理解ください。

市立病院の駐車場代を軽減して

Q

身内が市立病院に入院したときのこと。付き添いのために市立病院に通っていたのですが、駐車場代が1日平均400円程度かかりました。入院患者に付き添うときは、駐車場代がかからないようにできないものではないでしょうか。

答

率直なご意見ありがとうございます。市立病院駐車場は、無断駐車を防止するため、有料とさせていただいています。駐車料金は、30分以内の駐車ならば無料ですが、30分を超え1時間までの場合は100円。以後、1時間ごとに100円ずつ加算されていきます。ただし外来患者の場合は、駐車券を受付に見せれば、

駐車料金が無料となります。

ご指摘があった入院患者の付き添いの場合ですが、いろんなケースが考えられると思います。入院患者への見舞いについては、現在有料とさせていただいていますが、入院患者が幼い子どもの場合や、徘徊や痴呆の症状がある人など、付き添いの必要性が高い人の場合には、駐車場代を無料にしています。看護師長や各病棟の看護師主任に相談してください。市立病院では、今後も皆さんに信頼され、喜ばれる医療サービスを提供していくために、引き続き努力していきます。どうぞご理解ください。

市では、これからも市に寄せられたさまざまな「声」を市政に生かしていきたいと考えています。「こうしたらもつと良くなるの」といった、あなたからの素晴らしいアイデアを待っています。また、新しく「市長へのはがき」を、年に4回（1・4・7・10月）広報紙といっしょに届けることにしました。どうぞ利用してください。※紙面の都合で、質問内容を要約して掲載しています

◆問合せ

企画課企画広報係（☎4111内線156）へ

平成14年度一般会計を増額補正

9、741万2、000円を増額し、平成14年度一般会計歳入歳出予算総額を153億9、286万円としました。歳出予算の主なものは次のとおりです。

◆ごみ収集車の購入費用として900万円

市では、これまで燃やすごみの収集を月・木曜日と火・金曜日の2コースに分け、5台のごみ収集車を使って行ってきました。しかし、平成11年に「国民の祝日に関する法律」が改正され土・日・月曜日の3連休が増えたことにより、月曜日の燃やすごみの収集が休みになることが増え、月・木曜日コースにあたる人たちの年間集収日数が少ない状態になっていました。

市では、これまで燃やすごみの収集を月・木曜日と火・金曜日の2コースに分け、5台のごみ収集車を使って行ってきました。しかし、平成11年に「国民の祝日に関する法律」が改正され土・日・月曜日の3連休が増えたことにより、月曜日の燃やすごみの収集が休みになることが増え、月・木曜日コースにあたる人たちの年間集収日数が少ない状態になっていました。

市では、これまで燃やすごみの収集を月・木曜日と火・金曜日の2コースに分け、5台のごみ収集車を使って行ってきました。しかし、平成11年に「国民の祝日に関する法律」が改正され土・日・月曜日の3連休が増えたことにより、月曜日の燃やすごみの収集が休みになることが増え、月・木曜日コースにあたる人たちの年間集収日数が少ない状態になっていました。

教育委員会委員に田中秀彦さんを任命



任命

9月30日に任期が満了する教育委員会委員・田中秀彦さん（上町、66歳）の後任に、引き続き田中さんを任命することに同意を得ました。任期は、平成18年9月30日までの4年間です。

市では、住んでいる地区によってサービスが低下ないように、月曜日が休日の場合、翌日の火曜日に収集を行うことにしました。そのため必要となるごみ収集車を1台購入する費用です。

◆消防団車庫の移転のための費用として2、673万8、000円

現在JR羽犬塚駅の西側にある消防団第2分団2号車格納庫が、羽犬塚駅西側広場新設事業予定地にかかるため、和泉中公民館付近に移転することになりました。そのための建設費用です。

◆文化財発掘のための費用として1、700万円

羽犬塚地区で見つかった奈良時代の住居跡と思われる「羽犬塚源ヶ野遺跡」の発掘調査や、中折地地区の発掘調査などにかかる経費です。この調査は受託事業として行います。

夏休み

質問教室



今月から2回にわたり、7月26日から8月2日にかけて、筑後北中学校ブロックの小学校教職員が集まり、子どもたちに呼びかけて開いた「夏休み質問教室」について紹介します。

7月26日、たくさん子どもたちが一条福祉館に集まりました。暑い中集まった子どもたちの人数は、約100人。それに筑後北・松原・西牟田小学校の教職員約50人に加え、約150人の人たちが詰めかけました。

筑後北中学校ブロックの小学校では、次の3つの目的で毎年「夏休み質問教室」を開いています。

- ① 支え合う仲間をつくらう
- ② 差別をなくす運動の拠点である一条福祉館で、人権について学習しよう
- ③ 教職員自身の学習を深めよう

今年の「夏休み質問教室」は、6年生の希望者を対象に7月26日から6日間の日程で開かれました。「差別をなくすためにいっしょに勉強しよう」という教職員からの呼びかけに、100人を超える6年生から申込みがありました。中心的な取り組みを行ってきた、筑後北小学校・坂田芳文さんは「ほとんどの子どもたちが、来年4月には筑後北中学校に入学します。これをきっかけにして、ほかの学校の子ともたちとの交流を深め、たくさんのお友達をつくってほしいと願っています。子どもたちが参加してよかったと思えるような夏休み質問教室を今後も続けていきたい」と、意気込みについて語りました。



炊き立ての3種類のご飯を試食して、米のブランド名を当てる「米の銘柄当てクイズ」が、9月14日ちっご祭会場でありました。地元で採れる米のおいしさをあらためて知ってもらい、米食の機会をもっと増やしてもらおうと、市米消費拡大推進協議会（会長・桑野照史筑後市長）が開いたこのクイズ大会には約300人が参加しました。正解者41人の中から抽せんを行った結果、次の7人に筑後市産新米「コシヒカリ」5kgをプレゼントします。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

◆クイズの答え

●黄色=夢つくし ●赤色=ヒノヒカリ ●青色=コシヒカリ

◆当選者

今村真希子さん（上北島）山下リン子さん（長浜）
種子田果歩さん（鷺寺）吉本暁絵さん（三橋町）
中原莉奈さん（大川市）諸藤千鶴子さん（久留米市）
江口利里さん（福岡市）

※「コシヒカリ」は後日郵送します

◆問合せ

農政課農政係（☎53-4111内線331）へ

ちっご祭米の銘柄当てクイズ・正解と当選者の発表

燃やすごみの収集

月曜日が休みのときは火曜日に行います

平成11年に「国民の祝日に関する法律」が改正され、月曜日の休日が、ほかの曜日と比べ多くなりました。市では、月曜日が休日の場合、これまで収集を行っていませんでしたが、10月15日（火）（第1回）から次の行政区で、月曜日が休日の場合、翌日の火曜日にステーション方式（集積化）による収集を行います。燃やすごみの排出場所などについては、各行政区の回覧板などで確認してください。

◆平成14年度中の火曜日収集

- 第1回=10月15日
- 第2回=11月5日
- 第3回=12月24日
- 第4回=1月14日

◆第1回の火曜日収集をステーション方式で行う行政区（9月13日現在）

二本松、長浜、羽犬塚、赤坂、西原西、西原東、大和、溝口南、北長田、久恵、新溝、船小屋、津島東、久保、鷺寺（雇用促進住宅分）

◆問合せ

環境課リサイクル推進係（☎53-4120）
または各行政区の環境美化巡視員へ



ちよつとした気遣いが

温暖化防止に貢献

世界第4位のCO2排出国

世界中から出ている二酸化炭素(CO2)は、年々増え続けています。その中でも日本は、アメリカ、中国、ロシアに次いで、世界で4番目に多くのCO2を排出しています。これを一人あたりの排出量に直してみると(資料1)、日本人一人あたりの排出量は、中国人の約3人分、インド人の約9人分となっています。また、世界平均である4.2tと比べても、一人あたり2倍以上の量のCO2を排出しています。このように、CO2を大量に排出している日本は、地球温暖化に大きく関わっているといえます。私たち一人ひとりが、どれだけCO2を減らす取り組みを行っているのかが、地球温暖化防止に大きな意味をもっています。

家庭でできる取り組み(例)

私たちは、暮らしを便利にしてくれる皆さんの電気機器などに囲まれて生活しています。現在、1世帯あたりの年間CO2排出量は約5,900^{kg}にもなります。私たちが、次のようなちよつとしたことを心がけるだけでも、ずいぶんCO2排出量を減らすことができます。ぜひ今日から、始めてみてください。

●冷房の温度を1度高く、暖房の温度を1度低く設定する

カーテンを利用することで太陽光の侵入を防ぎ、部屋の温度の上昇を抑えることができます。また、衣服を工夫することで冷暖房機器に頼らないで過ごすことができます。冷暖房機器の使用開始時期も、いつもより少し待ってみてはいかがでしょうか。

【1世帯あたりの年間CO2削減効果】年間約31^{kg}

【1世帯あたりの年間排出量に対する削減割合】0.5[%]
【1世帯あたりの年間節約効果】年間約2,000円

待機電力の削減

テレビやビデオなどの電気機器を長時間使わないときは、こまめにコンセントを抜き主電源を切ることで、待機電力の90[%]を削減することができます。また、これらの電気機器を買いかえるときは、できるだけ待機電力の少ない製品を選ぶようにしましょう。

【1世帯あたりの年間CO2削減効果】年間約87^{kg}

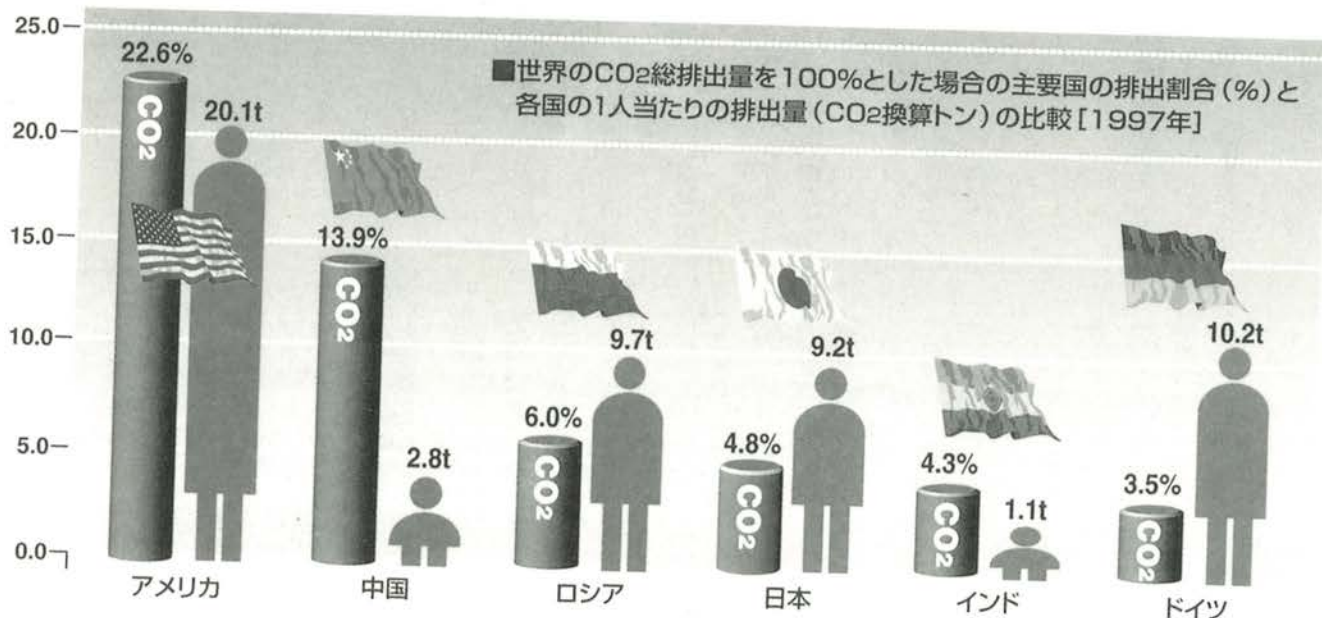
【1世帯あたりの年間排出量に対する削減割合】1.5[%]

【1世帯あたりの年間節約効果】年間約6,000円

問合せ

市環境課環境公害係 (☎534111内線371)へ

資料1 日本のCO2排出量





▲キムチ作りも体験しました

近くて遠い国「韓国」を感じて

——人材育成青少年海外派遣事業 感想文紹介——

市では、未来の筑後を担う若者たちに、多くの人や文化と触れ合うことで幅広い視野を身につけてもらおうと、人材育成青少年海外派遣事業を実施しています。今年度は、8月7日から9日にかけて市内の中学生と高校生15人を韓国に派遣しました。日常とは違う文化や、新しい友だちとの触れ合いを体験した若者たちは、多くのことを学び、感じたようです。彼らの書いた作文の一部を紹介します。

研修を終えて

栗山愛さん（明善高2年）

韓国で過ごした3日間は忘れられないものとなった。それは、買い物をしたり、おいしいものを食べたりしたからだけではない。韓国の人々との出会い、交流をし、何かを得られたからだと思う。

その「交流」をすることができたのが、研修の初日だった。韓国に行く直前に買った、韓国語の簡単な会話本を片手に、あとではたらの英語とジェスチャーで何とか現地の人とコミュニケーションをとった。

私が仲良くなったのは、キム・ヨンウンという中学3年生の女の子だった。はじめはぎこちなかったけれど、昼食で出ていたピンのバの食べ方を教えてもらってから会話も弾み、まわりにはたばかの現地の子ともたくさん話した。言葉は通じないことの方が多かったけれど、言葉にしなくても通じるものはあったと思う。私と同世代の韓国の人たちが、何を考えながらどんな生活を送っているのか、少しだけ知ることができた。

また、韓国の文化を体験できたのが、2日目の「ソンスホーム」だった。ここではキムチ作りをした。孫さんのおばあちゃんが一緒に作ってくれた。さすが本場、辛みとうまみが格段に違った。孫さんは帰りがけに「何事も意欲を持って頑張ってください。また会えることを楽しみにしています」というようなことをおっしゃった。

とても心温かい人々だった。私たちを3日間案内してくれたのが、ガイドの辛さんだった。元気で明るい人で、日本語が上手だった。辛さんのおかげで、韓国のことをより知ることができたと思う。

今回、韓国で出会った人々とは今後会えるかわからないけれど、これから韓国語を学んで、もっといろいろなことを学んで、いつかまた韓国に行きたいと思う。そして今回お世話になった人たちに、また会いたい。

韓国研修を終えて

吉山由香さん（筑後北中3年）

筑後市人材育成青少年海外派遣



団に参加してよかったことは、今まで行けなかった海外に行けたことです。韓国へ行ったことで、ほかの外国へ行きたいと思っただし、また韓国へ行きたいとも思いました。そして今まで知らなくて驚いたのが、市場へ行った時に服の値段を値切ったら、予想していた以上に安くなったことです。日本では考えられないことでした。

楽しかったことは、「言いたいことは友だちと旅行ができたことです。普通は自分たちでは行くことのできない海外にこの研修で行くことができ、楽しい思い出ができました。二つ目は、韓国の学生と交流したことです。最初は、私たちも彼らもしゃべりませんでした。しかし、次第に慣れてきて、英語やジェスチャーなどを使って楽しい会話をすることができました。

表の中の空欄に漢字を入れて四字熟語(縦に読む)を作ってください。左右両枠の答えは対義語になっています。

対義語編

隠れ四文字探偵団

木本幹彦さん(下北島、71歳)

大	削	雄		天	羊	大	
所	足		者	地	腸		巧
高		大	生	無		晚	若
	履	略	存		径	成	拙

(こたえは22ページ)

よく聞くことば
三二辞典



デポジット制
(deposit system)

空き缶の回収方法の一つ。缶入り飲料を売る時に預かり金を上乗せし、空き缶を返す時に戻すもの。

(IT用語/カタカナ・略語辞典から)

言葉が通じなかったけど、とても楽しく充実していた時間だったと思います。彼らとは住所の交換もしたので、今後は手紙のやりとりをしていきたいです。

また、孫さんの家へ行ったことはすごくいい体験になったと思います。まずキムチ作りをしました。そして、チマチヨゴリを着て韓国の伝統楽器を演奏しました。全部が一度もしたことがないことばかりでした。

私の予想と実際の韓国が違っていたところは、道が日本よりもとても広く、車が多いということですね。高層ビルもたくさんあります。食べ物、思っていたよりも食べる物全てが格別においしかったです。もちろんキムチもおいしかったです。

韓国へ行って思ったことは、韓国語や韓国の文化をもっと勉強していればよかったということです。今後は、韓国へ行ったことで学んだことを一つでも生かしていきたいと思えます。

私は今回の視察や体験学習を通して、国際的な視野を身に付けることができたと思います。またこのような機会があれば、いろんな企画に積極的に参加していきたいです。

こわかった思い出

田中榮子さん(熊野、81歳)

私が小学四年生くらいだったとします。何故か両親は留守の夜の事です。ソウルのオンドル部屋(現在の電気カーペットより暖かい)で妹と弟と三人お留守番をしていて、面々に絵を描いたりオモチャで遊んだりしていると、お座敷でコトリ、コトリと音がしたのです。思わず三人六つの目が一つになり、肩をすすめばめでまりました。

又、「コトリ、コトリ、ポトン」と何かが落ちる音、もうたまりません。恐ろしくてふるえ出しました。そこで私の出番。「隣の叔母さんと呼んでくるから・・・」と人さし指で口をおさえ、二人の肩をそっとたたき、窓から(オンドル部屋の窓は低いのです)飛びおりて、一面真っ白い雪の中を冷たさも忘れ隣にかけ込むと、叔母さんは「どっしたの、ハダシで」とびっくり。

「お父さんもお母さんもないのよ。今家にドロボウが入ってるからすぐ来てよ」と心るえながら

イラスト・エッセイ募集

『広報ちくご』では「散歩道」のページを飾るイラスト(絵)を募集しています。スケッチや漫画、絵手紙など、形式は問いません。またエッセイや地域の話、まちづくりへの意見・提言などの作品も募集しています。

イラスト・エッセイともに、掲載された人には1,000円分の図書カードを差し上げます。子どもから大人まで、多くの皆さんの作品を待っています。

【応募方法】▶イラスト：はがきかのはがき大の無地の紙に濃い色のペンや鉛筆で書いてください▶エッセイなど：400字程度にまとめ、題名を付けてください ※いずれも住所・氏名・年齢・電話番号を書いてください。未発表のものに限ります

【宛て先】筑後市企画課「散歩道」係(〒833-8601(住所不要) ☎53-4111 内線152 FAX 52-5928

Email kikakukouhou@city.chikugo.fukuoka.jp)へ

言つと、「ト、ト、ト、ト」と提灯を持って来てくれました。玄関から入って広い土間を通り「誰かあるの?」と二度大声で言ってくれましたが、無言。お座敷に上がってみると、なんのなんの、神棚のお餅をスズミが落としていました。「もうすべお母さんたち帰って来るからおりこうさんにしときなさいよ」と言つて帰られました。

あれから七十年もすぎた今でも、妹と会うとすべその話が出るのです。あの時の姉さんの勇氣には本当に頭が下がる、叔母さんを呼びに行った間、弟と二人、死ぬほど恐ろしかった、姉さんにすがる思い



いだったと、まるで昨日の出来事のように話すのです。私も今思えば姉ちゃんのカンロクで、おちゃくちや勇氣が出たんだと思います。妹と話すときの様子に話がつきません。そして、自分ながら、よくまあこんな行動をとったと感心の至りなのです。



特別例会② (クラシック)

ザ・ダイナマイツ

クラシック? ポピュラー? ジャズ?

今までにない新鮮で魅力的なサウンド

The Dynamites



公演迫る!!

(財)筑後市文化振興公社
筑後市大字若菜1104
TEL0942-54-1200
FAX0942-54-1205

サザンクス筑後にもやってきた服部克久率いる東京ポププスオーケストラのコンサートマスターを務める後藤勇一郎を中心に、クラシック、ジャズ、ポピュラーの第一線で活躍中のソリストたちが、ジャンルを超えた新しいアコースティックミュージックを目標に結成したスーパードライナマイツ。

10/22 (火)

午後6時30分開演

大ホール

全席指定 ¥2,000
(税込み・当日 ¥500増)

後藤勇一郎(バイオリン)
東京芸術大学在学中にG・クレフというバンドを結成、プロ活動を開始。現在はソロアーティストや室内楽奏者、服部克久氏と東京ポププスオーケストラのコンサートマスターとして活躍中。また、CM音楽の作曲、アレンジャーなど、活動は多方面にわたる。

伊丹雅博(ギター)
6歳からバイオリン、11歳からギターを始め、15歳でジャズのセッションに参加。現在は、作曲家として数多くのCM音楽を制作、アーティストのレコーディングなど手がける。また、東京ポププスオーケストラのメンバーでもあり、多方面に活動の場をおく。

谷口英治(クラリネット)
早稲田大学在学中にジャズ研等で活動。1993年度スイングジャーナル誌批評家投票クラリネット新人部門で第1位に入賞。現在は自己のバンドのライブ活動やCD制作を展開。そのほか、スタジオワーク、アレンジャーの分野でも積極的に活動中。

岩永知樹(チェロ)
東京芸大附属音楽高校を経て同大学音楽学部器楽科を卒業。第3回日本室内楽コンクール入選。卒業後は芸大オーケストラ入団し活動する一方、多方面で活発な演奏活動を続けている。東京芸術大学管弦楽研究部非常勤講師。

特別例会③ (インディアンハープ) 発売中

キラキラと輝く音色に包まれるひととき

「コンドルは飛んでいく」「コーヒールンバ」などの南米の曲のほか、日本の曲や映画音楽など幅広いレパートリーで癒しの空間を演出します。

あげ まつ

上松美香 アルパコンサート



11/9 (土)

午後6時30分開演

小ホール

全席指定 ¥3,500
(税込み・当日 ¥500増)

特別例会④ (フォーク) 発売中

お好みのドリンクと風刺の効いたフォークソングを
フォーク界で異彩を放ち、独自の活動を続けている高田渡。
筑後市では2度目のコンサート。

高田渡 コンサート

～宿場街道・詩の旅～

11/17 (日)

午後6時00分開演
(午後5時00分開場)
イベントホール
全席指定 ¥3,000
(税込み・当日 ¥500増)

※会場内で飲食物の販売をします。
ただし、飲食代は別途です



第6回例会 好評発売中

倍賞千恵子 with 小六禮次郎

～Song & Talk～

ころくわいじろう



12/7 (土)

午後6時30分開演
(午後6時00分開場)
大ホール
全席指定 ¥3,500
(税込み・当日 ¥500増)

市長への手紙

●まちづくりは「市民が主役」。

日ごろ、皆さんが筑後市政に対して思っていることを桑野照史市長に直接伝えてみませんか。

「市民が主役」のまちづくりに取り組んでいる筑後市では、皆さん一人ひとりの声を大切にし、筑後市をもっと住みよいまちにするために、皆さんからの「声」をお待ちしています。市政への提案や疑問、苦情、相談、激励など、どんなことでも結構です。気軽にご意見をお寄せください。



(桑野照史市長)

切手を貼らずにそのままポストに入れてください。皆さんからのグッドアイデアを待っています



キリトリセン

郵便はがき

8 3 3 8 7 9 0

料金受取人払
筑後局
承認

80

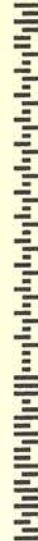
差出有効期限
平成16年9月
30日まで

(切手不要)

(受取人)

筑後市大字山ノ井898

筑後市長行



8 3 3 8 7 9 0

7

ご住所

(フリガナ)

お名前

年齢

歳(性別) 男・女

※必ずご記入ください

市長への手紙

- 市長への手紙は、年に4回（1・4・7・10月）『広報ちくご』に同封しています。
- 記入していただいたはがきは、そのままポストに投函してください。郵送料は市で負担しますので、切手を貼る必要はありません。
- 後日、皆さんからの「声」にお答えできるように、住所・氏名は必ず書いてください。
- 寄せられた「声」の一部を、年に2回（6・10月）『広報ちくご』で紹介します。（掲載する際は匿名とさせていただきます）
- 市政に対する建設的なご意見をお寄せください。個人を誹謗、中傷するようひぼうな内容はおやめください。
- 「市長への手紙」に、イラストやエッセイ、俳句、短歌などを書いて出してください。いただいても結構です。
- 「市長への手紙」のほかにも、市役所本庁舎玄関に設置している「提案箱」や電話、ファクス、電子メールなどでも、皆さんからのご意見を受け付けています。どうぞご利用ください。

【問合せ】 総務部企画課企画広報係

Tel 0942-53-4111（内線156）

Fax 0942-52-5928

E-mail kikakukouhou@city.chikugo.fukuoka.jp

くはこアこサ

市長に話しかけるような
皆さんからのご意見を待
っています

キリンセン



注目の2例会



発売迫る!



第8回例会

南こうせつ

アコースティックコンサート

「神田川」「夢一夜」など、数多くのヒット曲で知られる南こうせつのコンサートを再び筑後市で開催します。美しいメロディライン、独特の音楽性とバイタリテイは今も変わらず、多くのファンに支持されています。

2003
2/23
(日)

午後6時30分開演
(午後6時00分開場)

小ホール

全席指定 ¥5,000
(税込み・当日 ¥5,000増)

チケット発売日

友の会 11/9(土)
一般 11/16(土)

第8回

レディース・コーラス・フェスティバル

筑後地区のママさんコーラス団体のお祭り

10/13
(日)

午後12時開演
大ホール
入場無料

●出場団体(順不同)
コール・サンコア/トワーズ女声合唱団/筑後混声合唱団女声部/菱の花コーラス/合唱団せたか/ボインセア/コール鳥飼/コールJAくるめ/女声合唱団「あずまの」/八女女声合唱団/女声コーラス久留米/三橋合唱団「なのはな」/コール・レガート/フラウエンコールつじ/筑後児童合唱団(特別出演)

狂言万作の会

第7回例会

サザンクス筑後では3度目の「万作の会」。古典のほか、新しい試みにも取り組む狂言界の第一人者、父・野村万作。狂言だけでなく、映画、演劇で、また芸術監督としても活躍し、マルチな才能を見せ続ける息子・野村萬斎。二人の才人を中心とした笑いあふれる舞台をどうぞお楽しみに。

2003
2/10
(月)

午後6時30分開演
(午後6時00分開場)

大ホール

全席指定

A席 ¥5,500
B席 ¥4,500
(税込み・当日 ¥5,000増)

チケット発売日

友の会 11/2(土)
一般 11/9(土)

10月の催し物

はサザンクス筑後の主催事業です。そのほかの催しについては、各主催者に問い合わせてください

日・曜日	催物名	会場	開演	入場料	問い合わせ先
4(金)	二川校区高齢者福祉大会	小ホール	10:00		市福祉事務所 53-4111
	技術講習会	イベントホール	10:00		九州ユニコン協会 092-761-4636
6(日)	健康と福祉の祭典	全館	9:30		市健康課 53-4111
8(火)	戦没者追悼式	大ホール	13:30		市福祉事務所 53-4111
11(金)	八女地区中学校連合音楽会	大ホール	9:45		筑後北中学校(光延) 52-8758
13(日)	第8回 レディース・コーラス・フェスティバル	大ホール	12:00		サザンクス筑後 54-1200
14(祝)	深町宏10th アニバーサリーコンサート	大ホール	18:30	¥3,000	深町音楽院 53-8285
	ヘアショー	小ホール			オリジンコレクション 0944-88-2299
	社交ダンスパーティ	イベントホール	18:30	¥1,000	渋川 89-3778
18~20(金)(日)	高文連演劇部会筑後地区大会	大ホール	10:00		三井高校(辰島) 72-2161
22(火)	特別例会② The Dynamites	大ホール	18:30	¥2,000	サザンクス筑後 54-1200
23(水)	中村美津子コンサート	大ホール	14:00 18:30	S席 ¥7,000 A席 ¥6,000	鈴木企画 092-715-5260
24(木)	観劇会(劇団風)「星の王子さま」	大ホール	13:30	要整理券	西日本短大付属高校 0943-23-5662
25(金)	新沼謙治コンサート	大ホール	18:30	¥5,000	民主音楽協会 092-629-3050
27(日)	ピアノ発表会	小ホール	10:00		吉田 52-5571
	ピアノ・エレクトーン発表会	イベントホール	14:00		内田 52-8825
31(木)	文化講演会(三遊亭歌之介)	大ホール	13:30	¥800	J A女性部 0943-22-7482

◆10月の休館日 7、15、16、21、28日

<今月の催し物から>

深町宏 with strings 10th アニバーサリーコンサート

九州、筑後地区をホームグラウンドに活動しているサクソフォンプレーヤーの深町宏さん(筑後市出身)が音楽活動10周年を記念して行うコンサート。当日はオリジナル曲も披露する予定。



サザンクス筑後ホームページ <http://www.sathankusu-chikugo.or.jp/>





まちの話題

ハッピーダンス
水洗



表紙

市内最大の市民祭り「第33回ちっご祭」が、9月14日サザンクス筑後南側のシンボルロード周辺であり、延べ約4万人の人たちで終日にぎわいました。

「第2回ちっごダンスリーグ」をはじめ「Mikoshiコンテスト」や「市民総踊り」など、子どもから大人まで楽しめるたくさんのイベントやショーがあった今年の「ちっご祭」。メインのダンスリーグには、市内外から一般部門に11チーム、子ども部門に4チームが参加し、軽快な音楽に合わせて息の合った華麗なダンスを披露しました。優勝したのは、一般部門が筑後商工会議所女性会、子ども部門がハッピーダンス水洗の皆さん。ハッピーダンス水洗のリーダー・下川朝子さん（水洗小5年）は「4カ月間練習してきたのでとても嬉しい。ダンスが大好きなので、ぜひ来年も出たいです」と、目を真っ赤にしながら喜びを語りました。

一人ひとりに問いかけた

台併の是非

市町村合併を考える

全国リレーシンポジウム福岡



▲「ふるさとのまちづくりを考える」をテーマに熱心な討論が続いたパネルディスカッション

「市町村合併をともに考える全国リレーシンポジウム2002 in 福岡」が9月7日、八女市町公会館でありました。このシンポジウムは、政府市町村合併支援本部などが主催し、3年前から行っているもので、県内では福岡市、城島町に次いで3回目の開催となりました。シンポジウムでは、県内で初めて合併することが決まった宗像市・玄海町合併協議会会長・原田慎太郎さんによる「合併報告会」があったほかパネルディスカッションなどが行われました。会場には、約1,200人が詰めかけ、合併の是非をめぐる論議に真剣な表情で耳を傾けていました。パネルディスカッションには、八女市長・野田国義さん、八女郡町村会会長・横溝彌太郎さん、筑

後青年会議所理事長・秋山伸也さん、西日本新聞社久留米総局長・岩尾清治さん、県副知事・武田文男さん、総務省総務審議官・香山充弘さんの6人が、パネリストとして参加。主に旧八女郡での合併について、熱心な討論が繰り広げられました。各パネリストからは「財政面や地理的条件などの課題を乗り越えていく努力が必要」「住民に対し積極的な情報公開を」「財政面だけの論議になつてはいけません」など、さまざまな意見が出されました。野田八女市長は「不安もあるが、各地域の特性を生かしたまちづくり、人づくりをやりたい。おもしろい市ができるのでは。地域住民を巻き込んだ論議を活発にしていきたい」と、住民の積極的な参加を呼びかけました。



所狭しと並んだ 善意の品

第24回福祉バザー

社会福祉協議会が福祉の財源をつくるため、市内約2,500世帯から提供された約4,700点の品物を安価で販売する「第24回福祉バザー」が9月8日、総合福祉センターでありました。

約250平方メートルの中庭には、タオルや石けん、食器、家具、電気製品、盆栽など、種類も価格もさまざまな品物がずらりと並べられ、午前10時の開始時刻には、小さい子どもづれの家族や主婦など、たくさんの人たちが「掘り出し物」を求めて長蛇の列をつくりました。紙袋いっぱいタオルを購入した60歳代の主婦は「このようなバザーは、とてもいい企画だと思いません。来年はもっと早く来て、いい商品を見つきたいですね」と意気込んでいました。この日の売り上げの122万5,491円は、地域福祉サービスの運営資金として使われます。



▶水出し操作が行われた自動車ポンプの部



チームワークが防災の第1歩

●県消防協会筑後支部操法大会

地域住民の生命と財産を災害から守る消防団員345人が一堂に集い、日ごろ鍛えた技術を競い合う「県消防協会筑後支部操法大会」が9月15日、下北島にある家具メーカー倉庫敷地内で開かれました。大会では3部門の競技が行われ、自動車ポンプの部（5人1組）と消火栓の部（3人1組）にはそれぞれ7チーム、小型ポンプの部（5人1組）には4チームが、市内7つの消防団の代表として出場。選手たちはきびきびした無駄のない動きで、巧みにホースを操りました。昨年入団し、操法大会に初めて出場した第1分団の萩尾雄二さん（徳久、29歳）は、競技終了後息をはずませながら「ホースを運ぶ時にミスをして、タイムをロスしてしまいました。来年は優勝を目指したい」と、悔しがっていました。競技結果は、第7分団1号車（自動車ポンプ）第6分団2号車（小型ポンプ）第4分団古川班（消火栓）がそれぞれ優勝しました。

敬老の日だった9月15日、100歳以上の高齢者の長寿と健康を祝い、桑野照史筑後市長が、一人ひとりに祝金と記念品を手渡しました。平成14年度中に市で100歳以上になる人は、昨年度より4人増え全部で14人。最高齢者は、103歳の堤キクノさん（中折地）でした。



▲近藤キクエさん(左)

8月に100歳を迎えたばかりの近藤キクエさん（長浜）は、今でも庭の草取りと鶏にえさをやることを毎朝欠かさない元気な「おばあちゃん」。「今まで特に病気をしたことがない」という近藤さんに、長寿の秘けつを尋ねると「今風の食事でも好き嫌いなく何でも食べることですかね」と、微笑みました。

長寿の秘けつは食べること

●市長が100歳以上の高齢者宅を訪問

長い間社会に貢献してきた高齢者の皆さんの長寿を祝い、高齢者福祉についての理解を深める「高齢者福祉大会」が、市内の各校区や行政区で開催されました。羽犬塚校区北の大会は、9月17日上原々公民館で行われ、羽犬塚・上町・前津・上原々北と南の5地区に住む、80歳以上60人が招待されました。大会では、80歳以上の人に市などが記念品などを贈ったほか、健康体操や祝宴などが行われ、会場からは楽しそうな笑い声が絶えませんでした。藤吉逸子さん（羽犬塚、87歳）は「今でも一人暮らしの高齢者のお宅に手作り弁当を届けています。おいしいと喜ばれることが生きがいですね」と、満面に笑みをたたえました。



▲健康体操では会場全体が盛り上がりました

笑顔に映る長年の社会貢献

●高齢者福祉大会

「表紙」の説明の中で「灯明台は、水田上・中・下と上北島の4地区ごとに組まれ」とあるのは「灯明台は、水田上・中・下と上北島の5地区ごとに組まれ」でした。おわびして訂正します。

秋の豊作と平和を願う火祭りでは、江戸時代から続くといわれる「かまど神社千燈明祭」が9月15日、かまど神社（桑鶴）の境内でありました。



秋の訪れを告げる千の灯火

●かまど神社千燈明祭

おわびと訂正

『広報ちくご』9月15日号10ページに誤りがありました。『表紙』の説明の中で「灯明台は、水田上・中・下と上北島の4地区ごとに組まれ」とあるのは「灯明台は、水田上・中・下と上北島の5地区ごとに組まれ」でした。おわびして訂正します。



あなたのお宅を訪問します

—保健師が健康づくりをアドバイス—

▶ 下川保健師



▶ 松尾保健師



私たちが伺います



◀ 長保保健師



◀ 寺崎保健師

皆さん、5月・6月の基本健康診査は受けましたか。今年の健診結果はどうだったでしょうか。昨年と比べて「自分は健康になった」と自信を持って言える人はどれくらいいるでしょうか。健診結果を見て、生活習慣を変える必要があるとわかつてはいるけれど、なかなか改善できないという人も多いのではないかと思います。

市では、基本健診を受けた人の中で生活改善が必要と思われる人に対し、健康相談や糖尿病教室などの各疾病別の教室、保健師による自宅への訪問などを行い、健康の啓発をしています。今年度は、皆さんから直接普段の生活状況聞き、改善方法についてお話ししようと、特に訪問に力を入れることにしています。「私の健康を見守る保健師さん」と呼んでもらえるよう、生活改善のチャンスとなるアドバイスをしたいと考えています。

また、自宅への訪問以外にも、健康について相談したいときは、市保健師へ気軽に相談してください。



10月のおひさま教室

- ①「親子バス遠足」
10/3(木)=水沼の里
2000年記念の森
 - ②「サーキットあそび」
10/10(木)・11(金)
=保健センター
 - ③「リズムあそび」
10/15(火)・24(木)
(3~5歳児)
10/17(木)・22(火)
(0~2歳児)
=おひさまハウス
- ※②、③ともにいずれか1日のみ参加可
【申込み・問合せ】
①は10/2(水)、②は10/9(水)、
③は10/11(金)に子育て支援センター(☎53-8574)へ

インフルエンザ 予防接種

市では、次のとおりインフルエンザ予防接種を行います。

〔とき〕10月15日(火)〜12月28日(土)
〔ところ〕市内および八女市・八女郡内の医療機関

※実施していない医療機関もあるので事前に問い合わせてください

〔対象〕市内に住民票がある人で次のいずれかの人
▼満60歳以上満65歳未満の心臓や免疫機能などに障害がある人で、法令で定める人

〔実施回数〕1人につき1回
〔料金〕2000円

※生活保護受給者の接種料は市が負担しますので、市福祉事務所の証明書を窓口に出してください

〔問合せ〕各医療機関または健康課へ

◆日曜祝日在宅医

- 6日 小林外科医院(長浜) ☎53-1001
- 山崎医院(山ノ井中) ☎53-2753
- 13日 平井医院(和泉中) ☎53-2353
- 柳瀬医院(一条) ☎53-3808
- 14日 川上小児科医院(徳久) ☎54-0630
- チクゴ医院(尾島) ☎53-4350
- 20日 筑後市立病院(和泉西) ☎53-7511
- 27日 杉村こどもクリニック(水田上) ☎52-8915
- 江島医院(船小屋) ☎53-4832

◆救急指定病院

- 筑後市立病院(和泉西) ☎53-7511

◆広域眼科在宅医

- 6日 実吉眼科医院(久留米市天神町) ☎34-5828
- 13日 中島眼科医院(久留米市野中町) ☎44-2030
- 14日 久留米大塩眼科クリニック(久留米市津福本町) ☎36-8200
- 20日 橋本眼科医院(小郡市大板井) ☎72-2335
- 27日 尾関眼科医院(久留米市安武町) ☎26-5166

◆歯科休日診療

- 6・13・14・20・27日 八女筑後歯科医師会館内の救急医療センター(八女市本町)

☎0943-24-4829



10月

今月の衛生行事

♡問合せ＝健康課
☎53-4115

◆予防接種＝ポリオ(小児まひ) ※母子健康手帳と予診票を持ってきてください

と き	と ころ	対 象 者
10月3日(木) 13:30～14:30	保健センター	市内に住んでいる生後3カ月～18カ月の子。春と秋に2回服用。※生後90カ月になるまでは服用できます

◆乳幼児健診 ※母子健康手帳を持ってきてください。体調不良などで受診できないときは連絡してください

健 診	と き	と ころ	対 象 者
乳児健診(4か月児)	25日(金) 13:00～14:00	保健センター	平成14年6月生まれの子
10か月児健診	4日(金) 13:30～14:30	保健センター	平成13年12月生まれの子
1歳6か月児健診	18日(金) 13:00～14:00	保健センター	平成13年3月生まれの子
3歳児健診	11日(金) 13:00～14:00	保健センター	平成11年9月生まれの子(アンケート用紙と、尿を5cc持ってきてください)

◆各種教室

教 室	と き	と ころ	内 容 等
もうすぐパパママ教室	3日(木) 10:00～12:00 10日(木) 10:00～12:00 17日(木) 10:00～12:00	保健センター	妊娠初期保健指導 妊娠中期保健指導と妊婦体操 妊娠後期保健指導と育児について
おっばい教室	24日(木) 10:00～12:00	保健センター	妊婦や授乳中の母子。妊娠中からの乳房管理、母乳育児について
乳幼児教室	15日(火) 10:00～12:00	保健センター	0歳以上の子どもとその保護者。育児や離乳食について、赤ちゃん体操など
地域リハビリ教室	毎週月曜日 9:30～12:00 毎週水曜日 9:30～12:00	流公民館 溝口町公民館	ストレッチ体操、レクリエーションなど
リハビリ教室	毎週水曜日 13:00～16:00	保健センター	ストレッチ体操、レクリエーションなど (バスで送迎)
バランス友の会	24日(木) 9:30～12:00	保健センター	食事療法
ヘルスマイト養成講座	9日(水) 9:30～12:30 28日(月) 9:30～12:30	保健センター	講義と調理実習 講義と運動実技

◆相談(●は予約が必要です)

相 談	と き	と ころ
健康相談	2日(水) 10:30～11:30	総合福祉センター
育児相談	10日(木) 10:00～11:30	保健センター
●こころの相談	19日(土) 13:30～15:30	保健センター

◆11月は…

と き	と ころ	内 容
6日(水) 10:00～11:30	総合福祉センター	健康相談
6日(水) 13:00～16:00	保健センター	リハビリ教室
7日(木) 10:00～12:00	保健センター	もうすぐパパママ教室

● 親子料理教室 ●

市食生活改善推進協議会では、地域の農産物を使った料理教室を開きます。

【とき】10月19日(土)9:30～13:00

【ところ】サンコア1階調理実習室

【講師】JAふくおか八女筑後地区センター職員、市管理栄養士

【定員】親子15組30人になり次第締切り

【参加料】無料

【申込み・問合せ】10月7日(月)以降に市健康課へ



お知らせ のページ

電話番号はおまちがえのないように

筑後都市計画案を 公開します

市では、建築基準法と都市計画法の一部改正に伴い「筑後都市計画案」を公開します。

〔期間〕10月7日(月)～21日(月)の午前8時半～午後5時

〔ところ〕都市対策課

※建ぺい率の変更はありません

〔問合せ〕都市対策課開発公園係
(☎534111内線231)へ

雇用関係助成金と 融資制度説明会

筑後八女地区雇用問題協議会では、事業主向けの雇用関係助成金と融資制度の説明会を開きます。

〔とき〕10月22日(火)午後1時半～
〔ところ〕八女市社会福祉会館(八

女市大字本町)

〔説明内容〕▼県・国民金融公庫
中小企業融資制度▼ハローワーク
雇用保険関係助成制度

〔定員〕100事業所になり次第
締切り

〔申込み・問合せ〕当日までに筑
後商工会議所(☎523121)へ

子育てフェスタ

筑後市子育てネットワークど
なつつでは「子育てフェスタ」を
開きます。

〔とき〕10月12日(土)午前10時～午
後2時

〔ところ〕市保健センター、サン
コアふれあい広場

〔内容〕グループ野火(城島町)
による「パネルシアターと音楽で

遊ぼう」、育児相談、竹細工実演、
フリーマーケット、ゲーム、食物

パザー(だんご汁とおにぎり)など
〔問合せ〕同ネットワークドーナ
つつ・山田(☎528844)へ

献血に協力を

〔とき・ところ〕①10月11日(金)▼
午前10時～正午Ⅱ水洗小学校▼午

後1時半～3時半Ⅲ市保健センタ
②10月30日(水)▼午前10時～11時

いのみ園まつい

〔とき〕10月20日(日)10:00～14:
30
〔ところ〕筑後いずみ園(下北島)
〔内容〕人形劇、バルーンアート、
工作、折り紙、模擬店など
〔問合せ〕筑後いずみ園(☎52-
2404)へ

日本一の石段のぼり

市老人クラブ連合会では、熊本県
下益城郡中央町釈迦院にある日本一
の石段のぼりの参加者を募集します。

〔とき〕10月25日(金)8:00市役所
前出発(雨天決行。行き先変更の場
合あり)

〔持ってくるもの〕弁当、水筒

〔参加料〕1500円

〔定員〕25人になり次第締

切り(60歳以上の人を優先します)

〔申込み・問合せ〕10月21日(月)ま
でに参加料と印かんを持って同会事
務局(市健康課内、月・水・金曜日
のみ☎53-4111内線209)へ

3333段の
石段に挑戦



後4時

〔ところ〕八女商工会館(八女市
大字本村)

〔内容〕行政機関などに対する苦
情や要望、法律や交通規制などの
相談など

〔問合せ〕同評価局(☎092・
431・7081)へ

※申込みは不要です

九州沖縄農業研究 センター一般公開

農業技術研究機構九州沖縄農業
研究センターでは、一般公開を行
います。

〔とき〕10月26日(土)午前9時～午
後3時

〔ところ〕同センター水田作研究
部(和泉・旧九州農業試験場)

〔内容〕▼研究成果のパネル展示

法務総合相談所

福岡法務局八女支局と八女人権
擁護委員協議会では「法務総合相
談所」を開きます。

〔とき〕10月17日(木)午前10時～午
後3時

※受付は、午後1時まで。定員の
都合で午後1時前に締め切る場合



があります

〔ところ〕八女市社会福祉会館（八女市大字本町）

〔内容〕家庭内のもめごと、近隣でのトラブル、差別問題、法律問題などについての相談

〔相談料〕無料

〔問合せ〕福岡法務局八女支局（☎09432603）へ

※事前の申込みは不要です

募集

サンコアまつり（生涯学習フェスタ・3Cフェスタ）

市では、来年1月に開く「第2回サンコアまつり」（生涯学習フェスタ・3Cフェスタ）で日ごろの活動を発表してくれるワークショップとバザーの出店団体を募集します。

〔とき〕来年1月18日（土）、19日（日）※バザーの出店者は、1日のみの出店でも構いません

〔ところ〕サンコア

〔対象〕市内を中心に活動しているグループや団体（連絡調整会議で選考し、後日通知します）

〔申込み・問合せ〕サンコアにある申込書に必要事項を書き、10月15日（火）までに中央公民館（☎532178）か女性政策課（☎5341

11内線451・461）へ

※ワークショップの内容は、生涯学習活動や男女共同参画社会を目指す活動など、サンコアまつりの主旨に合った活動の発表、展示などです

市民ハイキング

市教育委員会では、体づくりのための「市民ハイキング」の参加者を募集します。

〔とき〕11月3日（祝）午前6時半役所前集合

〔ところ〕雲仙普賢岳（長崎県）

〔対象〕片道2時間程度歩ける人〔参加料〕3000円

〔定員〕90人になり次第締切り

〔申込み・問合せ〕10月23日（水）までに参加料を添えて社会教育課社会教育スポーツ係（☎534111内線431）へ

講座・講習会

弓道教室

市では、青少年健全育成事業の一環として経験者を対象にした「弓道教室」を開きます。

〔とき〕11月4日（休）午前9時～〔ところ〕水田コミュニティセン

ほいくフェスティバル

市保育所連盟では、「ほいくフェスティバル」を開きます。

〔とき〕10月27日（日）10:00～14:00

〔ところ〕羽犬塚小学校

〔内容〕遊びのコーナー、バザー、3歳未満児コーナー、育児相談コーナーなど

〔問合せ〕同連盟会長・中嶋（松原保育園内☎53-7583）へ



羽犬塚宿場の市親子バザー出店者募集

羽犬塚商店街協同組合では、親子バザーの出店者（市内に住む親子を対象）を募集します。

〔とき〕10月13日（日）

〔ところ〕筑後織物商事跡

〔内容〕不用になったおもちゃやゲーム、衣類などのバザー

〔出店料〕1㎡につき200円

〔申込み〕当日までに羽犬塚宿場の市実行委員長・大石（☎53-7751）へ



パソコン講座

市教育委員会では、パソコン講座を開きます。

〔とき〕①Excel初級コース＝11月18日（月）～22日（金）13:30～16:30 ②Word・Excel中級コース＝12月9日（月）～13日（金）19:00～21:00

〔ところ〕サンコア2階講習室5

〔対象〕市内に住んでいるか、通勤・通学している20歳以上の人

〔受講料〕無料（テキスト代①1240円 ②4000円は自己負担）

〔定員〕各10人（応募多数の場合は、中央公民館主催のパソコン講座を初めて受講する人を優先して抽せん）

〔申込み・問合せ〕10月21日（月）までに中央公民館（☎53-2178）へ

※申込みは、1人1コースのみ



「羽犬塚宿場の市5周年記念事業」大物産展出店者募集

羽犬塚商店街協同組合などでは「羽犬塚宿場の市5周年記念事業」で行う大物産展の出店者を募集します。

〔とき〕11月3日（祝）9:00～17:00、4日（休）9:00～16:00（雨天決行）

〔ところ〕筑後市役所駐車場

〔出店料〕▶小コマ（2間×1.5間）＝①一般8000円 ②飲食1万5000円 ▶大コマ（2間×3間）＝①一般1万5000円 ②飲食2万5000円

※机、いす、電気の貸し出しもあります（有料）

〔申込み〕筑後商工会議所にある申込書に必要事項を書き、出店料を添えて10月15日（火）までに同会議所（☎52-3121）へ

問合せ

羽犬塚宿場の市実行委員長・大石（☎53-7751）へ

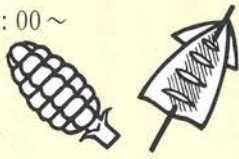
筑後市産牛肉を味わってみませんか

市農業後継者対策協議会とJAふくおか八女畜産部では「健康と福祉の祭典」で地元産牛肉を使った焼肉の試食会を開きます。

〔とき〕10月6日(日)11:00～13:00
 ※用意した肉(牛1頭分)がなくなり次第終了します
 〔ところ〕サザンクス筑後ふれあい広場
 〔問合せ〕市農政課農政係(☎53-4111 内線331)へ

第1回むかしなつかし村まつり

〔とき〕10月27日(日)11:00～21:00(小雨決行)
 〔ところ〕中ノ島公園
 〔内容〕▶見せ物コーナー
 ▶ガキ大将コーナー▶夜店コーナー▶お宝発見アンティーク市場(18:00まで)▶筑後市出身の渡辺寿さん脚本の映画『刑事物語』上映会とトークショー(19:00～)など
 ◆お宝発見アンティーク市場(フリーマーケット) 出店者募集
 〔内容〕使わなくなった古い物などの販売
 〔コマ代〕無料
 〔コマ寸法〕1.8m×1.8m(屋根なし)
 〔申込み・問合せ〕10月21日(月)までにちっこいきいき協議会・古賀(市会計課内☎53-4111 内線163)へ



再就職支援 パソコン講座

市では、再就職支援のためのパソコン講座を開きます。
 〔とき〕10月21日(月)～11月1日(金)の土・日曜日を除く平日、午後7時～9時
 〔ところ〕サンコア2階講習室5

ター弓道場
 〔対象〕中学生、高校生、一般
 〔講師〕斎田徳明範士八段、近藤映子教士六段
 〔受講料〕無料
 〔定員〕80人になり次第締切り
 〔申込み・問合せ〕10月25日(金)までに市弓道連盟事務局・丸山(☎53-4111 内線424)へ

絵画教室

市教育委員会では、本格的に絵画を勉強したい人(ジャンルは問いません)のための絵画教室を開きます。

〔対象〕再就職希望者または仕事上必要な人で、パソコンの文字入力ができる人
 〔内容〕Word・Excel
 〔受講料〕無料(テキスト代4000円は自己負担)
 〔定員〕20人(応募多数の場合は抽せん)
 〔申込み・問合せ〕10月11日(金)までに勤労者家庭支援施設(☎53-2516)へ

〔とき〕11月1日～来年2月21日の全12回(すべて金曜日)、午後7時～9時
 ※休日の屋外スケッチも予定しています
 〔ところ〕サンコア2階講習室4
 〔対象〕市内に住んでいるか、通勤・通学している高校生以上の人
 〔講師〕市美術協会会長・友添泰典さん
 〔受講料〕無料(画材などは自己負担)
 〔定員〕12人になり次第締切り
 〔申込み・問合せ〕10月15日(火)までに社会教育課文化係(☎53-4111 内線433)へ
 ※申込みが4人以下の場合中止します

相談	とき	ところ	内容(相談員)	問合せ
家庭児童相談	毎週月・火・木曜日 8:30～17:00	福祉事務所 相談室	児童に関する悩みなど (家庭児童相談員)	福祉事務所 ☎53-4111 内線 225
教育相談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	教育研究所	いじめ・不登校・学習・進路などの 悩みや心配など (教育相談員)	学校教育課 ☎53-4117
健康に関する 総合相談	毎週金曜日 9:00～12:00	筑後市立病院	保健、医療、福祉についての総合相 談 (医師、総看護師長等)	市立病院総務課 ☎53-7511
心と体の 障害相談	10月9日(水) 13:30～16:00	保健センタ ー	障害者(児)やその家族の悩みなど (社会福祉士)	福祉事務所 ☎53-4111 内線 223
心の健康相談	毎週金曜日 13:00～16:00	福祉事務所 相談室	心の病に関する悩みなど (精神保健福祉士)	福祉事務所 ☎53-4111 内線 223
母子寡婦 家庭相談	毎週水曜日 13:00～16:00	福祉事務所 相談室	生活、仕事、子育て、離婚問題など (婦人相談員兼母子相談員)	福祉事務所 ☎53-4111 内線 223
補聴器相談	10月15日(火)・23日(水) 10:00～12:00	福祉事務所	聴覚障害者用の補聴器について相談、 修理など (指定業者)	福祉事務所 ☎53-4111 内線 223

在宅介護相談(在宅介護支援センター)
 高齢者の介護に関する悩みなどの相談に、専門のソーシャルワーカーや看護師が応じます。
 〔とき〕常時(土・日曜日、祝日、夜間は施設の看護師等が対応します)
 〔ところ・問合せ〕市立病院(☎53-1439)、芳樹園(☎53-2511)、クリーンパルゆう(☎53-0630)、市社会福祉協議会(☎53-9066)

★子育て電話相談 ☎53-8574(毎週月～金曜日 9:00～17:00)
 ★教育相談電話 ☎52-8880 ★福岡県教育ホットライン ☎52-4949



図書室だより

新刊図書紹介コーナー

『すべてきみに宛てた手紙』

長田 弘 作



世界をじっと見つめる作者が、人生で大切なものは何かということ、この本を読んでいる「あなた」に宛てた手紙で伝えている注目のエッセー。

<児童向き>

ありんこたんけんたい チーワン・ウィササ
 おじいちゃんわすれないよ ベッテ・ウェステラ
 幼児のためのよみきかせおはなし集6 西本鶏介編・著
 チーズこぞうめ、手をだすな! ジェロニモ・スティルトン
 きえた学校ぼっこ 三田村信行

<一般向き>

ユースアゲイン 北方謙三
 女優オードリー・ヘップバーン 古屋美登里
 志の輔の肩巾 立川志の輔
 経験を盗め 糸井重里
 利家とまつに学ぶビジネスマンのための49 竹山洋
 孤独 北野武
 五木寛之全紀行3ロシア編 五木寛之
 ナヌムの家歴史館ハンドブック ナヌムの家歴史館後援会編
 さとうきび畑 寺島尚彦
 カナダ2002~2003年版 地球の歩き方編集室編
 鎌倉 ブルーガイド編集部編

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は休館日です

☆開館時間 9:00~17:00
 (木・金曜日=9:00~20:00)
 ☆中央公民館図書室
 ☎(直) 51-7200
 ☎(代) 53-2178

手作り布の絵本講座

図書室では、布の絵本作りの講座を開きます。布の絵本は、見て、聞いて、さわって楽しむことができます。布の優しさ、温かさをもった絵本をあなたも作ってみませんか。みなさんの参加を待っています。

〔とき・ところ〕 11月27日(水)サンコア1階講習室1・2、12月6日(金)、10日(火)、17日(火)、20日(金)サンコア2階講習室6。
 時間は、午前10時~正午(全5回)

〔対象〕 全日程参加できる人
 〔講師〕 福岡市民図書館手作り布の絵本の会代表・江口清美さん
 〔受講料〕 無料(材料費は自己負担)
 〔定員〕 30人になり次第締切り
 〔申込み・問合せ〕 10月31日(木)までに中央公民館図書室へ(休館日は除きます)

おはなしのじかん

わかたけ作業所長・大石英雄さんによるパネルシアターと歌があります。ぜひ、来てみてください。

〔とき〕 10月26日(土) 11:30~12:00
 〔ところ〕 サンコア1階講習室1・2
 〔問合せ〕 中央公民館図書室へ

相 談	と き	と ころ	内 容 (相談員)	問 合 せ
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日 8:30~17:00	商工観光課	消費生活に関する苦情など (消費生活相談員)	商工観光課 ☎☎4111内線211
社会保険相談	10月24日(木) 10:00~15:00	商工会議所	社会保険全般について (久留米社会保険事務所職員)	久留米社会保険事務所 ☎☎6191
行政相談	10月21日(月)に、八女商工会館にて、「くらし、行政なんでも相談」を行いますので、10月の行政相談は休みです。			企画課 ☎☎4111内線151
求職相談	毎週火曜日 10:00~16:00	商工観光課	職業について。求人票は常時商工観光課で公開 (職業相談員)	商工観光課 ☎☎4111内線212
労働相談	毎週火・木曜日 8:30~17:00	商工観光課	給料不払い、雇用主とのトラブルなど (労働相談員)	商工観光課 ☎☎4111内線211
無料法律相談	10月16日(水) 13:30~16:30	サンコア 1階託老室	金銭、不動産、家庭問題など。予約受付日10月10日(木)、定員7人を超えた場合は抽せん (弁護士)	総務課(予約も) ☎☎4111内線131
レディース法律相談	10月18日(金) 17:00~19:00	サンコア 2階会議室	離婚、相続、セクハラなど。相談者は女性のみ。要予約 (女性弁護士)	勤労者家庭支援施設(予約も) ☎☎2516
人権相談	10月17日(月)に、八女市社会福祉会館にて、「法務総合相談所」を開きますので、10月の人権相談は休みです。			総務課 ☎☎4111内線131
心配ごと相談	毎週木曜日 13:00~16:00	総合福祉センター	いろいろな心配ごと、悩みごとなど (心配ごと相談員)	社会福祉協議会 ☎☎3969

(日程は都合により変更される場合があります)



相 談

10月のこよみ



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は市役所の閉庁日です

- 2日 行政区長会議
- 6日 健康と福祉の祭典
- 7日 農業委員会
- 8日 大正院顕彰祭◆戦没者追悼式
＜寒露＞
- 12日 花つくり事業◆クリーン作戦（重点：二川小学校区）◆陸上競技大会・綱引き大会
- 13日 第15回ちっこスポーツフェスティバル（～14日）
- 14日 ちっこふれあい会宿（～18日）
《体育の日》
- 16日 益田素平翁頌徳祭
- 20日 市消防職員採用試験
- 23日 ＜霜降＞
- 25日 水田天満宮稚児風流
- 27日 矢部川美化ノーボイ運動

今月の税

市（県）民 税 3期

国民健康保険税 4期

8月の人の動き

人口	47,487人（-13人）
男	22,675人（-5人）
女	24,812人（-8人）
世帯数	14,990戸（-3戸）

※カッコ内は前月からの増減です

8月の交通事故

発生件数	37件（350件）
負傷者数	52人（462人）
死亡者数	2人（5人）

※カッコ内は今年の累計です

8月の火災・救急

出火件数	1件（7件）
火災損害	1,875万円（2,885万円）
救急出動	143件（900件）

※カッコ内は今年の累計です



釜山・アジア大会で
金メダルを目指す

宮崎 久さん

アジアから44の国と地域が参加し、9月29日から韓国の釜山で始

まった「第14回アジア競技大会」に、八女工業高校出身の宮崎久さん（東海大4年）が、陸上競技の200メートルと4×100メートルリレーの日本代表選手として出場。10月7日（月）から始まる陸上競技でアジアの頂点を目指します。

長崎県南串山町出身の宮崎さんは、父や姉、兄が陸上選手だったこともあって、幼いころから陸上に興味を抱き、中学校から本格的に短距離を走り始めました。その後、平成8年に八女工業高校に入学。1年生の時から国体の4×100メートルリレーで全国優勝するなど、目覚ましい活躍をしてきました。「試合でひげをそり忘れて電車の中であわててそりました」と、笑顔で思い出を話す宮崎さんは、アジア大会へのプレッシャーなどみじん

も感じさせませんが、けがや挫折を克服したときに培った強い精神力が、彼を支えているのは言うまでもありません。インターハイの4×100メートルリレーで2連覇がかかっていた高校3年生の時、左太ももの肉離れというアクシデントに見舞われた宮崎さん。本来の調子を発揮できずに、準優勝という結果に終わりましたが、持ち前の明るい性格と努力によって、今年の日本選手権200メートルで優勝し、代表選手の座を実力で勝ち取りました。アジア大会のリレーでは、優勝候補と言われている日本。夢をあきらめないでやってきたことが今につながっている。1つでも上を目指したい」と抱負を語った宮崎さんを、皆さんもぜひ応援してください。



スポーツ行事



- 第4回筑後市軟式野球夏季優勝権争奪戦（7月28日～8月25日、ロッセテ球場ほか）
- ①フアイヤーズ②オカケン
- ファミリーナイターグラウンドゴルフ大会（8月21日、羽犬塚中学校グラウンド）
- ①吉田正義（山ノ井東）②竹島善登（長浜）
- ③野口秀雄（長浜）④稲富三千雄（長浜）⑤牟田口義三（下北島）
- 第45回県民体育大会夏季大会水泳競技（8月18日、県立総合プール）
- 「100メートル背泳ぎ」▼女子中2・中3 ①松岡愛姫（下北島）
- 「50メートル自由形」▼男子50～54歳③山方勇次（欠塚）▼女子70歳以上②渡邊静恵（野町）
- 「50メートル平泳ぎ」▼男子35～39歳③綾部耕士（徳久）▼同45～49歳①平井秀延（長浜）
- 第19回野田杯少年サッカー大会（8月24日～25日、窓ヶ原公園ほか）
- ①松原サントスFC②水洗少年サッカークラブ③水田サッカークラブ、筑後少年サッカークラブ

